

常葉学園だより

本部院・常葉学園・浜松大学・富士常葉大学・常葉学園高等学校・常葉学園橘高等学校・常葉学園菊川高等学校・常葉学園大学教育学部附属小学校・常葉短大附属とこは幼稚園・常葉短大附属たばな幼稚園・常葉学園医療専門学校・常葉学園静岡リハビリテーション専門学校・常葉リハビリテーション病院

第199号

被災地ボランティア



写真提供：静岡県社会福祉協議会

防犯広報



募金



オープニングセレモニー

大学の新たな使命「社会貢献」 ボランティアセンターを開設して

社会貢献・ボランティアセンター
センター長

田中誠一 教授

HUVOC ロゴマーク



クローバーをモチーフにし、円でつなげることでボランティア活動を通じて幸せがまわってほしいという願いが込められています。

心身マネジメント学科 小林由佳さん

HUVOCキャラクター
ヒューバック

介護犬、救護犬のようにみんなを助けてくれる子犬をモチーフにし、多くの方に愛されるよう曲線を意識しました。

サービスと経営学科 山本千華さん

浜松大学の社会貢献・ボランティアセンターはHUVOC(ヒューバック)の愛称で大学内はもとより周辺地域の皆さんにも知られるようになりました。言うまでもなく社会貢献は自立した社会人を育成するために欠かすことのできない姿勢であると考えます。HUVOCの活動はこの部分の教育に貢献したいと考えております。

大学の新たな使命として教育と研究に加え、「社会貢献」があげられます。言うまでもなく社会貢献は自立した社会人を育成するために欠かすことのできない姿勢であると考えます。HUVOCの活動はこの部分の教育に貢献したいと考えております。

では、今まで浜松大学にこのような活動がなかったのかと言いますとそうではなく、いく人かの先生方のもとに浜松市、その周辺という狭い地域ではありますが、その活動は人々の間で少しは知られている存在でした。HUVOCは、こうした実績を苗床として、やがて幹を育て葉を繁らせようとする役割を担うべく発足しました。

HUVOC開設後、浜松大学の学生の間にはボランティアの意識が高まり、東日本大震災にあたっては、のべ140名の学生が浜松駅周辺で募金活動に参加しました。

活動の中で目立つものを2件程取り上げてみたいと思います。

画期的と言えば手前味噌になるかも知れませんが地元細江警察署との間で防犯ボランティア貢献の協定の取り交わしが浜松大学で行われましたことです。聞くところによりますと静岡県警始まって以来のことだそうです。マスコミの間でも話題となり、翌朝の各紙にてこのことが掲載され、学生と近隣の人々の距離が身近なものになつただけでなく、学生の防犯意識・危機管理意識が高まるきっかけになつたと考えられます。協定締結後、学内では施錠徹底などを呼び掛けたり、地域では高齢者のお宅を訪問し防犯広報を行ったり、地元小学校で防犯教室のボランティアとして参加するなど積極的に活動しています。

また、3・1・1災害に対しても県社会福祉協議会や県ボランティア協会と連携して災害地復旧ボランティア活動へ参加しました。ここでは社会貢献体験にとどまらず、他大学の学生との間、社会人との間で交流を通して社会人育成教育にも繋がつたと考えます。

HUVOCについては狭い紙面で語り足りないことが多いですが、少々の余白をいただきまして、末筆とさせていただきます。

浜松大**わくわくスポーツサイエンスパーク**

7月23日～8月28日の37日間、浜松科学館で開催された「わくわくスポーツサイエンスパーク」で浜松大学はイベントの監修とブース参加をしました。大学ブースでは「発育・発達に合ったカラダづくりを知ろう」というテーマでパネルを展示し、健康プロデュース学部の各学科の学びから「カラダづくり」を学際的複合的に紹介することができました。また、ブースでは学生ボランティアを中心に行げる運動「ブーメランつくり」や足腰のトレーニング「ラダー教室」を実施。約6500名のこどもたちが楽しみました。



サイエンスパークの様子

**常葉
短大****STF (Student teacher forum) スタート!**

英語英文科では、“Student teacher forum”という学生と教員が自由に意見交換のできる場を設けました。月2回程度開催される「公開討論」は、誰でも自由に参加することができます。英語英文科で開催したいイベントやオープンキャンパスの企画などについてもアイディアを出し合っていきたいと思います。

また、英語英文科の共同研究室前に「目安箱」を設置しました。英語英文科の学科・授業・教職員・学生生活などに対してどんな意見でも自由に寄せることができます。STFでの率直な意見交換から生まれる柔軟な発想と主体的な活動に期待が膨らみます。



白熱した意見交換風景

常葉大**今年もDO-ingがんばっています！**

DO-ingとは、「正規の授業以外に企画力、実行力、運営能力を意欲的に發揮できる機会を大学が提供し、自主性、創造性、計画性、思考力、表現力、忍耐力、達成感、学生同士の相互理解と良い人間関係を築く能力など、実社会でグループを組み仕事を進めていく際の基礎となる能力を養う」ことを目的として行っているプロジェクトです。

今年は学生の1割を越える約250名が参加し、11のプロジェクトが幅広い分野で活動をしています。来年3月の報告会まで各プロジェクトが意欲的な活動を繰り広げることを期待しています。



プロジェクト名
2011 チャレンジ・キッズ
万葉植物園の活性化
Enjoy Music ～音楽で心も体も元気になろう!!～
はてなの種まく・感動の芽を出すギャラリートーク
サイエンスフェスティバル2011
English Circle with Children
交流dayサービス
エコ電ジャー（節電について考えよう）
シビックプライド研究会
富士山カルタを作ろう
Face-to-face CCommunication With friendS (COWS)

DO-ingプロジェクト認証式

**常葉
中・高****新校舎建設準備進行中
調査区1の遺跡発掘調査終了**

本校は駿府城内遺跡に位置しているため、新校舎建設を控えて遺跡発掘調査が行われています。2つの調査区のうちの第1区は、創立者の胸像が立つ中庭部分でした。さまざまな樹木が四季折々に美しい風景を織りなしてくれた中庭が取り外され、その下にある遺跡が姿を現しています。9月8日には、ラジコンヘリによる上空からの撮影が行われました。

次は記念館横の調査区2の発掘が行われる予定です。



遺跡調査の様子を上空から撮影

**橘
中・高****尚志祭ステージ公演**

9月9日、静岡市民文化会館大ホールでステージ公演が行われました。今年の公演は少林寺拳法部が新たに加わり、より迫力のあるパフォーマンスとなりました。中学太鼓部の力のこもった演奏に始まり、音楽科による見事な合唱や英語部の発表の素晴らしさに圧倒されました。また、舞台橘優秀団体とチアリーダー部のプロ顔負けのダンスが華を添え、東海大会で金賞を受賞したトリを飾った吹奏楽部の演奏は、レベルの高さに観客全員惹きつけられました。当日は一般の方々も多く来ていただき、橋生の一生懸命な姿を見てもらえたと思います。来年もさらに盛り上げるため、生徒一丸となって頑張っていきます。

**橋小****オーストラリア英語体験研修**

サーファーズパラダイスビーチにて

ヒルクリスト小学校訪問
紙飛行機作りイマジン・エデュケーション
での授業風景

附属橋小学校では、この夏休みに、初めてのオーストラリア英語体験研修を企画しました。

8月13日から9月間、5・6年生16名が、オーストラリア、ゴールドコーストの語学学校にて、外国人の子どもたちと一緒に語学研修と体験活動を行いました。ホームステイや、買い物、シーワールド訪問など、よい思い出ができました。もっと言葉が通じると良かったという気持ちが、これから学習への意欲につながることを期待しています。

**静岡
リハ専****海外研修**

セリツスカレッジにて

8月23日から8月29日にかけて、アメリカサンゼルスにて3年生研修旅行を開催しました。

研修先はロサンゼルス近郊の大学にて行い、スポーツ選手に対するリハビリテーションを中心に講義を受けてきました。

学生達は異文化を知るとともに、最先端の医療に触れることができ、とても有意義な研修となりました。

教職大学院のいま 第4回教育フォーラムから



教育フォーラム

平成23年度第4回教育フォーラムを7月22日(金)ホテルアソシア静岡において開催しました。今回は過日の東日本大震災を受けて「学校における防災教育の在り方」をテーマに富士常葉大学大学院の重川希志依教授の基調講演、並びにシンポジウムを行いました。

参加者からは「講師の『災害に自立的に対応できる子どもの育成』という言葉がとても印象に残りました」、「今日的課題であり、学校現場での今後の取り組みの示唆が多く、多くの方に聴いていただきたかった」といった感想が寄せられました。

常葉
短大

音楽療法・施設介護体験実習

音楽療法士と訪問介護員2級の各資格の取得を目指す学生が、夏休み真っ盛りの8月に、川根にある特別養護老人ホーム「とこは」で実習に臨みました。入所者を対象に音楽療法のセッションを実際にを行い、観察すべき点やセッション方法等を学び取りました。又、食事や歩行、入浴介助等の介護実習も行いました。

ご指導下さった施設の皆様には、心より御礼申し上げます。

浜松大

細江署と防犯ボランティア活動連携について協定

静岡県細江警察署と浜松大学は6月23日、防犯ボランティア活動の連携を図る協定を結びました。ボランティア活動を通して、学生の犯罪や事故の被害を防ぎ、社会全体の規範意識を高めて地域社会との絆の強化を図ることが目的です。防犯ボランティアの若年世代の協力を望んでいた細江署と、学生の犯罪被害の減少を目指していた浜松大学の考えが一致し、今回の協定締結に至りました。



細江署との調印式

「ひまわり講座」で児童に勉強指導



ひまわり講座の一コマ

会話やコミュニケーションがうまく取れない児童に、夏休みの課題や遊びなどを大学生が指導する「ひまわり講座」が8月3日、浜松大学で行われました。この講座は、言葉の遅れや発達に課題がある子どもの保護者らでつくる「静岡県ことばと心を育む会」と、教員

志望の学生との共同企画として開催しました。市内の小学校に通いながら「ことばの教室」で学ぶ児童34人と、本学健康プロデュース学部のこども健康学科や心身マネジメント学科などの学生70人が参加しました。

マナーアップ活動～学友会～

常葉大

常葉学園大学学友会新メンバーで、本年度も引き続きマナーアップ活動を開始しています。近隣地域と協力した活動を目指し「キャップ回収運動」は、学内だけでなく学外の店舗等にもキヤッパ回収箱を設置していただき、近所の方々と共に社会に貢献しようと活動しています。写真はJR貨物労組・東海地本の皆様から預かったキャップの山。年々続けていくことで近隣の方々にこの活動が知れ渡ってきたようです。



平成23年度学友会メンバーとJR貨物の増田さん
キヤッパ回収箱を設置していただき、近所の方々と共に社会に貢献しようと活動しています。写真はJR貨物労組・東海地本の皆様から預かったキャップの山。年々続けていくことで近隣の方々にこの活動が知れ渡ってきたようです。

本年度のマナーアップ活動は、「キャップ回収」「駐輪場整備」「あいさつ運動」「学内巡回清掃」を主な活動として掲げています。日頃の学生たちの意見を大切にしようと「質問・要望箱」を設置して少しでも学生生活が良いものになるように取り組んでいます。

教員救急救命講習

常葉
中・高

8月19日全教員が3時間の救急救命講習を受講しました。静岡市消防局より4名の講師の先生方にお越しいただき、人工呼吸と心臓マッサージをした後、AEDを使用するという流れで訓練をしました。実際そうした状況に遭遇した際に躊躇せず人工呼吸ができるか不安ですが、心臓マッサージだけでも救命に効果があると教えていただきました。救急隊が到着するまでの間、一人で救命措置を行うのは大変なので、周囲の人に協力を呼びかけて冷静な対応ができるようにしたいと思います。

心臓マッサージ30回、人工呼吸2回を
1セットとして行います

8月20日(土)恒例の『なつまつり』を行いました。紅白幕やちょうどちゃんに囲まれたいつもと違う保育室と振

やかな音頭のBGMにドキドキワクワク!!

お店やさんは、ヨーヨーつり、き

んぎょすくい、くじびき…子ども達

が作ったアクセサリー、うちわ、い

ろいろな入れ物等いっぱい並んで『三

二作品展』に変身!

子ども達が元気一杯踊った後、保

護者の方、お客様もみんなで踊つ

てくださいり大興奮!

最後に保護者の方が『ミ

ニコンサート』でさんぽ、

ボニョ、童謡、マル・マル・

モリ・モリ!などピッコ

ロ、フルート、トロンボーンの素敵な音色で演奏し

てくださいり、思い出深い

一日になりました。



保育
サービス
センター

学生チャンピオン誕生!富士
常葉大

**左：学生チャンピオンに輝いた（萩田拓馬くん）
右：（浅井里恵さん）**

9月3日(土)・4日(日)新潟県長岡市で開催された「第87回日本学生選手権水泳競技大会飛込競技大会」で水泳部の萩田拓馬くん環境防災3年が、男子高飛込の日本代表選手2名を抑え見事優勝しました。萩田くんは、世界に通用する高難度種目を揃えても、本年度は大会本番でなかなか決めること出来ませんでした。しかし、その屈辱を晴らすかのように最終種目で本人の持つ最高何種目をほぼ完璧に演技し、逆転勝利を決めました。また、女子3m板飛込では混戦を抜け出した浅井里絵さん(保育1年)が3位表彰台を獲得しました。萩田くん、浅井さんとともに今後の活躍に期待をしたいです。応援ありがとうございます。

球技大会常葉
中・高

**白熱した中学
ドッヂボールの試合**

柔道昇段試験 (医療専)

緊張しながら話を聞く学生達

柔道整復学科3年生17名が「初段昇段審査」を受けました。入学当初は柔道をしたことがなかつた学生も、経験者や先生方に指導を受けながら少しでも技を上達させようと練習を重ねてきました。審査員を前に緊張している学生もいましたが、練習の成果を存分に發揮し、自信を持つ取り組んでいました。

第2回ブラッシュアップセミナー (リハ専)

セミナー風景

9月4日(日)に本校を会場にして「若手理学療法士のための第2回ブラッシュアップセミナー」が開催されました。参加者からは大変に刺激を受けた、立派的な研修だったと高い評価を得ることができました。

全国3位! 第35回総理大臣杯全日本サッカートーナメント

7月7日、総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント準決勝が大阪市の長居第二陸上競技場で行われました。この試合で浜松大は中央大に1-2で敗れたものの全国3位の成績を収めました。

先制ゴールのあとで

浜松大は前半17分、先制点を奪いましたが3分後にPKを与えて追いつかれ、さらに27分には勝ち越し点を許してしまいました。

27

サッカー部 イレブン

後半は浜松大がゲームの主導権を握り、攻撃の形をつくり続けましたが、反撃が一步及ばず、中央大の堅い守りを崩せませんでした。残念な結果とはなりましたが、インカレにつながるよい経験になつたと思います。今後も応援よろしくお願いします。

浜松大は前半17分、先制点を奪いましたが3分後にPKを与えて追いつかれ、さらに27分には勝ち越し点を許してしまいました。

浜松大は前半17分、先制点を奪いましたが3分後にPKを与えて追いつかれ、さらに27分には勝ち越し点を許してしまいました。

浜松大は前半17分、先制点を奪いましたが3分後にPKを与えて追いつかれ、さらに27分には勝ち越し点を許してしまいました。

浜松大は前半17分、先制点を奪いましたが3分後にPKを与えて追いつかれ、さらに27分には勝ち越し点を許してしまいました。

浜松大は前半17分、先制点を奪いましたが3分後にPKを与えて追いつかれ、さらに27分には勝ち越し点を許してしまいました。

浜松大は前半17分、先制点を奪いましたが3分後にPKを与えて追いつかれ、さらに27分には勝ち越し点を許してしまいました。

浜松大は前半17分、先制点を奪いましたが3分後にPKを与えて追いつかれ、さらに27分には勝ち越し点を許してしまいました。

浜松大は前半17分、先制点を奪いましたが3分後にPKを与えて追いつかれ、さらに27分には勝ち越し点を許してしまいました。

尚志祭展示会バザー橘
中・高

露店も大盛況でした

**女子団体組手全国5位入賞
中学男子全国大会出場**菊川
中・高

**5位入賞を果たした
女子団体組手メンバー**

6月18、19日から8月2日かけて青森県十和田市で行われ、本校女子団体は組手で10年ぶり全国出場を果たしました。初戦から実力を発揮してベスト16まで快勝し、準々決勝で優勝候補の兵庫県夙川学院高校と対戦しました。残念ながら力の差を戦術で補うことはできず、0-3の完敗という結果でしたが、堂々の5位入賞を果たすことができました。



中学男子団体全国大会での形の演舞

全国高校総体空手道競技が7月30日から8月2日かけて群馬県前橋市で行

われ、本校女子団体は組手で10年ぶり

出場を果たしました。初戦から実力を

発揮してベスト16まで快勝し、準々決

勝しました。近

隣の方々や保護者の方々、

そして卒業生や他校の中学

さん来てくれました。学校内はいつもの雰囲気とは違

い、クラスや文化部の展示発表や高校3年生による露店、生徒会の企画などでいつも以上に盛り上がった空気に包まれました。なかでも、牛串ステーキや揚げいも餅、ワッフルはたいへん美味しく、また特2AHRが制作したビタゴラスイッチは完成度が高く好評でした。今年も尚志祭が無事に終われたのは生徒や先生だけではなく、保護者や近隣の方々のおかげです。来年も多くの人に支えられて成功させたいです。

報道部

道部も8月19日から21日まで群馬県前橋市で全国中学生手道選手権に出場しました。団体形では初出場の本校は「初出場初優勝」を合い言葉に練習を重ねてきましたが、初戦の相手は過去2年連続3位入賞の強豪で、しかし、実力は伯仲しており、2年生中心の本校は来年こそ優勝!と決意を新たにした大会でした。

常葉
中・高

留学生来校



自作の資料を使って紹介するリアさん

6月19日～7月21日まで
メリカ・オレゴン州よりリア。
クラースさんが短期留学生として来校しホームステイをしながら日本の文化を体験しました。授業ではアメリカでの生活について紹介してくれました。リアさんの本校の印象を聞いてみると「生徒が先生を尊敬しているし、皆懸命勉強をしている」と答えてくれました。

将来は日本の建築を学んだり、獣医の勉強をしたり、ALTとしてまた日本に来たいと豊富な夢を語ってくれました。

菊川
中・高



自然の中でスケッチ

高1美・デ科スケッチ旅行

7月27日～29日、希望生徒25名が長野県生美術・デザイン科1年、車山高原に2泊3日でスケッチ旅行を行いました。初日は高岡市美術館を巡って楽しまれ、翌日は天候に応じて美術館を変更し、諏訪湖博物館を訪問しました。その後、諏訪市立美術館でスケッチしました。そのため、予定通り天候はあいにくの雨でしたが、それでも楽しめました。約1か月間一緒に生活をした感想を聞くと、「生徒が先生を尊敬しているし、皆懸命勉強をしている」とのことでした。

静岡
リハ専



戦いの後に…



石神主将と松永副将

専門学校野球大会

8月19日～24日、専門学校野球大会が静岡県草薙球場で開催されました。第1回大会は2002年に開催され、今回で24回目です。各校の選手たちは、熱い戦いを繰り広げました。特に、3位決定戦では、強豪チームとの対戦で、選手たちは粘り強く戦いました。今後も、この大会を通じて、選手たちの技術が磨かれ、成長していくことでしょう。

書写指導セット開発中!

本年度は小学校3年生(5学級)の書写を担当しています。小学校では3年生から毛筆の学習が始まります。教科書の手本を見ながら、筆、硯、墨液を使って書き、作品は新聞紙の間にはさみこみますので、机の上も下もこれらのものでいっぱいです。3年生では時として墨液をこぼしてしまって大騒ぎになることもあります。とにかく、毛筆の授業は準備と片付けに多くの時間がかかり、実質、書く時間は少なくなりがちです。

そもそも、書写では字を正しく速く書くことをねらっています。毛筆では、字を大きく書いて大切なこと(止め、はね、

はらい、画のつけ方など)を確かめます。毛筆で学んだことは硬筆で書くときにも生かさなければなりませんので、1時間の中で毛筆と硬筆の学習をやる必要があります。これまでのやり方ではとても困難です。

そこで、準備・片付けは1分以内、毛筆と硬筆の切り替えもすぐできる書写指導セットをただいま開発中です。毛筆は黒というイメージですが、本校では4色(ピンク、青、緑、紫)のすぐに乾いて、にじまないカラーインクを使っています。そのため、書いたものを重ねることができます。スペースをとりません。作品を教室に掲示をしても明るくカラフルで子どもたちに大人気です。筆はインクに合



ピッチャンセット

がんばる卒業生

静岡市立服織小学校 教頭

常葉大

勝俣元雅さん

昭和58年度 常葉学園大学教育学部
初等教育課程 卒業(1期生)

平成22年度決算について

学校法人常葉学園の平成22年度の決算は、去る5月21日開催の理事会及び評議員会において承認されました。

資金収支計算書 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで (単位:千円)

科目	金額	支出の部	
		科目	金額
学生生徒等納付金収入	8,304,180	人件費支出	7,421,493
手数料収入	180,976	教育研究経費支出	1,758,319
寄付金収入	111,139	管理経費支出	923,879
補助金収入	2,181,000	借入金等利息支出	20,717
資産運用収入	217,853	借入金等返済支出	104,460
資産売却収入	302,539	施設関係支出	359,978
事業収入	972,658	設備関係支出	297,468
雑収入	408,170	資産運用支出	3,566,347
前受金収入	1,724,370	その他の支出	1,014,445
その他の収入	3,842,064		
資金収入調整勘定	△ 2,182,915	資金支出調整勘定	△ 554,253
前年度繰越支払資金	6,369,747	次年度繰越支払資金	7,498,935
合計	22,431,788	合計	22,431,788

消費収支計算書 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで (単位:千円)

科目	金額	支出の部	
		科目	金額
学生生徒等納付金	8,304,180	人件費	7,449,585
手数料	180,976	教育研究経費	2,859,209
寄付金	168,083	管理経費	1,033,157
補助金	2,181,000	借入金等利息	20,717
資産運用収入	217,853	資産処分差額	123,916
資産売却差額	257,101	撤収不能引当金繰入額	0
事業収入	972,658	徴収不能額	1,222
雑収入	410,591		
帰属収入合計	12,692,442	消費支出の部合計	11,487,806
		当年度消費収入超過額	590,492
		前年度繰越消費収入超過額	△1,038,812
基本金組入額合計	△ 614,144	基本金取崩額	274,971
消費収入の部合計	12,078,298	翌年度繰越消費収入超過額	△ 173,349

貸借対照表 平成23年3月31日 (単位:千円)

資産の部	負債・基金・消費収支差額の部	
	科目	金額
(固定資産)	(固定負債)	(2,218,666)
土地	長期借入金	704,170
建物・構築物	退職給与引当金	1,422,133
機器備品	その他の固定負債	92,363
図書	(流动負債)	(2,685,058)
その他の固定資産	短期借入金	104,320
(流动資産)	前受金	1,738,219
現金預金	その他の流动負債	842,519
その他の流动資産	(基金の部合計)	(50,776,146)
	(消費収支差額の部合計)	(△173,349)
合計	合計	55,506,521

い、洗わなくてもよい物を使っていますから片付けが簡単です。半紙は、扱いやすいA4版。下敷きにも工夫があり、片面は毛筆用のフェルト、もう一面は硬筆用に堅くしてあります。そのため、毛筆、硬筆の切り換えはすぐにできます。この書写指導セットのおかげで、子どもたちは毎回、書写の授業を楽しみにしてくれています。

これからも、書写の授業が楽しい、待つおもしろい、字をたくさん書きたいと一人でも多くの子どもが思えるように書写指導セットを改良しながら授業をしていきたいと思っています。



子どもたちの作品



富士
常葉大

ふじとこ オープンキャンパス 盛況に開催！



6月から9月にかけて、4回のキャンパス見学会を実施しました。昨年度に比べ多くの参加者が来校し、熱意で業生の話を聞いてくれました。本校は来年度の新入生をもつて募集を停止します。参加者の中には在校生・卒業生の話を聞いてくれる方々がいました。

県総体ボクシング・フライ級で優勝した村松寿樹くん
インターハイ出場！

菊川
中・高



橘小

お手洗いが
新しくなりました



学生会
遠足

思い出に残る
ディズニーリゾートの旅

去る9月7・8日、学生会主催による遠足が「ディズニーリゾートの旅」が1泊2日で行われました。各所に大きな被害をもたらした台風の影響で開催が危ぶまれましたが、出発当日の朝は抜けるような青空に恵まれました。初日は東京ディズニーシーにて閉園の22時まで自由行動、オフィシャルホテルに優雅なイベントが重なり両パーク内は普段以上にお祭り騒ぎでした。体調を崩す学生が心配されましたが、両日とも快晴に恵まれ、参加者全員が存分に楽しみました。



模擬授業の風景

大盛況だった
キャンパス見学会



キャンパス
見学会

静岡
リハ専

6月から9月にかけて、4回のキャンパス見学会を実施しました。昨年度に比べ多くの参加者が来校し、熱意で業生の話を聞いてくれました。本校は来年度の新入生をもつて募集を停止します。参加者の中には在校生・卒業生の話を聞いてくれる方々がいました。

第3回オープ
ンキャンパス
安松彩さん(中3)
全中200m準決勝進出

全国大会で
力走を見せる
安松さん



菊川
中・高

奈良の鴻池陸上競技場で行われた全国大会の100mと200mで安松彩さん(中3)が優勝しました。県中体連では25秒60という記録で優勝、東海大会で3位入賞した200m。全国大会では準決勝に進出することができました。「初めての全国大会は悔しい思いをしましたが、とても楽しいレースができ、絶対また走りたい」と思いました。全国中は最後ですが、高校では全国で戦える選手になれるよう、今回の試合を中心に刻み、1つ1つを大切にしています。たくさんの人が応援してくれたことが、とても嬉しかったです。ありがとうございました」と高校での活躍を誓っていました。

浜松大

学生サークル「食ポート」が
食事作りで合宿をサポート



栄養満点の昼食

学生サークル「食ポート」が、浜松大に夏合宿で滞在した筑波大男子バスケットボール部の食事作りを担当し、練習をバックアップしました。食事を担当するのは健康プロデュース部健康栄養学科の学生サークル「食ポート」のメンバー。154人の40人が所属しており、運動部の依頼に応じて食事を提供し、栄養指導に取り組んでいます。今回もプロ選手も多数輩出している筑波大バスケットボール部からの依頼を受けて、8月8日から12日までの昼食、夕食、夜食を担当。選手やスタッフら23人分の献立づくりから材料の買い出し、調理までを受け持ちました。

常葉
短大



アウトドア研究会メンバーと福島の子どもたち
アウドア研究会は、
福島から避難してきた子供たちの
ボランティア活動をしました

アウドア&リゾート研究会のメンバーと卒業生が夏休みに延べ2週間、10数名で、福島から避難してきている子どもたちをお世話しました。タレントの清水国明さんが、河口湖で開いている「生きるチカラ キッズキャンプ」にボランティア参加いたものです。子供たちと触れ合う中で、ふだんの大学生活では得られない貴重な体験をしました。



被災地へ本を送りました

橘高

報道部は、東日本大震災で被災された方々へ本を送るという活動を志願祭で企画しました。当日集められた本はボランティア協力してくださった皆さんの協力してくださった皆さんの想いが詰まった本はボランティア協力を通じて東北へ届けられ、今ではたくさんの人々の心の支えになっています。今回も本を寄付してくださいました。本当にありがとうございました。これからも東北の方たちの力となれるよう、私たちのできることをやっていきましょう。

(報道部)

ここはインフォメーション

常葉大	▶オレンジフェスティバル (大学祭)	11月12日(土) 13日(日)	常葉学園大学	イベント・展示・模擬店など
浜松大	▶オープンキャンパス	10月8日(土) 10:00~15:00	浜松大学	学部・学科紹介、学科イベント・個別相談、施設見学など
	▶キトルス祭	11月5日(土) 6日(日) 10:00~19:00 (予定)	浜松大学 都田キャンパス	都田大市、軽音部ライブ、ミス浜生大コンテスト、こどもむら、bingo大会、都田花火、浜大寄席など
富士大	▶第6回富士常葉大学 スポーツフォーラム	10月29日(土) 13:00~14:00 14:30~16:00	富士常葉大学	東レアローズ・大山加奈さんによる講演・バレー・ボール教室の開催
	▶橘香祭(大学祭)・ オープンキャンパス	11月12日(土) 13日(日)	常葉学園 短期大学	テーマ「リンクアップ」模擬店・中夜祭
常葉短大	▶静岡県私立短期大学 体育大会	11月27日(日)	常葉短大及び 橘高校体育馆 他	バスケットボール・フットサル・バレー・ボール・テニス等
	▶第4回学校説明会	11月5日(土) 9:30~11:30	本校小講堂	学校紹介・イングリッシュアドベンチャー見学・個別相談
橘中・高	▶常葉学園橘中学・高等学校 吹奏楽部第2回定期演奏会	11月26日(土) 16:30 会場 17:00 開演	静岡市民文化会館 大ホール	
リハ専	▶静療祭	10月22日(土) 23日(日)	本校	イベント・模擬店等
	▶第2回リハカフェ	11月13日(日) 11:00~12:00	本校	北京バラリンピック陸上競技日本代表佐藤真海氏による講演
	▶第3回プラシュアップセミナー	12月4日(日) 10:00~14:00	本校	若手理学療法士を対象とした研修会

内訳	学生・生徒・児童・園児							教職員			
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教育職員	事務職員	非常勤教員	非常勤職員
平成23年度											
学園本部											
大学院	国際言語文化研究科	2	3				5				
	初等教育学研究科	18	13				31				
教育学部	生涯学習学科	65	65	68	72		517				
	生理教育学科	67	75	69	70		270	54	18	75	6
学生・生徒・児童・園児	英米語学科	113	131	120	109		281				
大学	グローバルC学科	67	68	53	55		473	23	11	46	1
	道形学部	95	96	83	72		243	12	4	40	2
浜松大	道形学部	550	577	525	514		2166	89	33	164	9
	合計	550	577	525	514		2166	89	33	164	9
9月1日現在											
学園本部	経営学研究科	19	19				38				
	健康学研究科	11	9				20				
大学院	ビジネス学部	87	64	91	95		337	41	12	43	7
	サービス・経営学科	73	100	114	127		414				
教育学部	健康栄養学科	64	65	57	69		255				
	保健学部	50	37	26	24		137				
学生・生徒・児童・園児	心身マネジメント学科	99	95	82	102		378	66	14	73	11
大学	健康経営学科	12	3				15				
	健康柔道整復学科	41	9				50				
9月1日現在	保健医療学科	49	52	38			139	22	4	29	3
学園本部	作業療法学科	33	20	17			70				
	留学生別科	15					15				
合計	553	473	425	417			1868	129	30	158	21
本科	合計	291	342	341	383		1357	62	27	99	21
	日本語日本文学科	63	50				113	8	3	21	3
常葉大	英語英文学科	50	60				110	8	3	20	4
	保健科学科	229	210				439	20	10	61	6
	音楽学科	35	41				76	9	2	66	3
	小計	377	361				738	45	18	168	16
	合計	420	392				812	45	18	168	16
常葉大	普通科	268	200	169			637	33	4	22	2
	中学校	47	33	45			125	9	1	14	2
	合計	315	233	214			762	42	5	36	2
橘中	英数学科	31	31	33			95				
	普通科	221	309	270			800	50	6	57	4
	音楽学科	16	10	12			38				
	小計	268	350	315			933	50	6	57	4
橘中	中学校	90	68	67			225	14	1	14	6
	合計	358	418	382			1158	64	7	71	10
橘中	普通科	298	306	274			878	55	6	41	5
	美・理科	44	41	41			126				
	小計	342	347	315			1004	55	6	41	5
橘中	中学校	57	52	54			163	13	1	8	22
	合計	399	399	369			1167	68	7	49	5
橘中	橘小学校	53	56	36	58	66	61	330	27	2	19
	どこは幼稚園	13	83	90	70		256	11	1	5	17
	たちはな幼稚園	7	80	84	74		245	12	1	5	18
	理学療法学科				31		31				
	作業療法学科				16		16				
	鍼灸学科				15		15				
	柔道整復学科				19		19				
	合計	34	47				81	14	3	11	1
常葉大	理学療法学科	60	43	43	75		221	10	5	47	11
	常葉リハビリテーション病院						72				
	合計	3019	3096	2543	1638	66	61	10423	573	259	832
	合計	3019	3096	2543	1638	66	61	10423	573	259	149
	合計	3019	3096	2543	1638	66	61	10423	573	259	1813

おしゃべり会

年中
クッキング キノコごはん

9月のクッキングはキノコごはん。秋の味覚をひと足早く味わいました。キノコごはんが嫌だと言っていた子も自分で材料を切ったり、細かくさいたらした物は特別だったようで、「おいしい！」とおかわりをしていました。炊飯器いっぱいのごはんはあっという間に空っぽになり、デザートのフルーツゼリーもきれいに食べて大満足のクッキングでした。家に帰ってからお母さんにお願いして作ってもらいたい食べた子もいて、皆でおいしさを分け合い楽しめました！

小さなお友達の前で元気に歌ったよ♪

ちびっこシンド

年少

おさうめんいっぱい食べたよ

年中

たちはな幼稚園

お泊り会

年長

7月15・16日に、年長児のお泊り会を島田の山の家で行いました。友達とお泊りする事にワクワクしている様子の子ども達。J RとS Lに乗り、途中「音戯の郷」に寄って山の家に行きました。竹とんぼ作りにみんなで食べるカレー、キャンプファイヤーをお楽しみ！の肝だめし。大きな叫び声が山の家に響きました。その後は、みんなでお風呂に入って、一緒に寝て1日目終了。二日目は、一番楽しみにしていたヤマメの掴み取りと川遊び、すいかわり！ヤマメは、上手く捕まえられない子もいましたが、全員がG E Tして塩焼きにして食べました。今回の経験を通して、心も身体も逞しくなった子ども達。楽しいことを盛りだくさんのお泊り会でした。